青森県立種差少年自然の家通信 NO.2

たね坊 NEW WAVE

マスコットキャラクター『たね坊』

H24年10月発行

お気軽にご利用ください！

種差少年自然の家は、中学校においても様々な利用方法が考えられます。学級・学年づくり等の生徒指導面での利用や学習合宿・部活動合宿等での利用です。宿泊利用だけではなく日帰り利用も可能です。施設使用料は無料ですので、ぜひ次年度の教育課程計画の際にはご利用をご検討ください。ご連絡お待ちしています。

TEL　0178−38−2131

また、夏季に比べ４～５月、１０月～３月は利用しやすくなっております。詳しくは裏面をご覧ください。

4月～5月と10月～3月利用のメリット

★活動内容や活動場所等の融通が利きやすい時期です。
★利用初日の昼食（380 円）が提供可能です。もちろん日帰り利用での昼食提供も可能な時期です。低価格でおいしい自慢のメニューを召し上がってください。

・利用例１
合唱合宿、部活動合宿、生徒会合宿等、団結力を高めるための利用

・利用例２
授業としての学習合宿利用、写生大会等の行事利用

・利用例３
年度始めの学年、学級づくりでの利用

〈日帰り利用例〉

入所	野外炊事 や フライパンピザ作り や せんべい焼き	昼食	レクリエーション や 教科学習 や 協力ゲーム	退所

利用した中学校の皆さんからのコメント

一番楽しかったのは炊事です。班のみんなと協力し、仲良く活動できました。ただ、楽しく過ごすだけではなく、仲間の大切さや協力することを学び、私も一つ成長したと思います。

八戸市立小中野中学校１学年生徒

自分ができるようになったことは「積極的に働く」ということです。私は他人が働いているところを見てから「手伝うよ。」と声がけをしていましたが、食事作りなどの体験で「自主性」を育てることができたと思いました。仲間がいるという「心強さ」も感じることができました。

サマーキャンプに参加した

八戸市立白銀南中学校２学年生徒

この度は、本校の宿泊学習におきまして、多大なご尽力をいただき、誠にありがとうございます。

生活体験の少ない今の中学生にとって本当に貴重な体験でした。生徒たちは学校に戻ってから小刀で竹を削ったことや食事作りの楽しさを印象深く書き留めております。これもひとえに、御協力の賜と衷心より感謝申し上げます。

体験学習や友人との語らい、入浴、部屋での生活、清掃活動など、多くの場面で学校では見られないほどの生き生きとした笑顔をここそこで見ることができ感謝しております。

八戸市立小中野中学校教員